

佐久市埋蔵文化財調査報告書 第212集

市内遺跡発掘調査報告書 2011

2013.3

長野県佐久市教育委員会

市内遺跡発掘調査報告書 2011

2013.3

長野県佐久市教育委員会

例　　言

1. 本書は、2011年度（平成23年度）において個人住宅、民間開発及び公共開発に関する試掘調査並びに立会調査を実施した市内遺跡発掘調査報告書である。

2. 市内遺跡発掘調査の費用は、全額を国庫補助金及び市費の公費により賄った。

3. 調査組織

2011年度（平成23年度）

調査主体者 佐久市教育委員会

教　育　長　　上屋盛夫

事　務　局　社会教育部長　伊藤明弘

社会教育部次長　藤牧 浩

文　化　財　課　文化財課長　吉澤 隆

文化財調査係長　三石宗一

文化財調査係　林 幸彦、並木節子、須藤隆司

小林真寿、羽毛田卓也、富沢一明

上原 学、井出泰章（～9月）、神津一明（10月～）

4. 本書の編集は須藤が行った。

5. 本誌掲載の関係資料等は、佐久市教育委員会の責任下に保管してある。

目 次

例言

目次

試掘調査		立会調査	
1	中堀遺跡 2	38	社宮司遺跡 4
2	仲田遺跡 4	39	入の沢遺跡 1
3	岩村田遺跡群132	40	尼塚遺跡群 3
4	常田居屋敷遺跡群18	41	山崎遺跡 4
5	宮の上遺跡群22	42	志賀神明の木遺跡 6
6	岩村田遺跡群133	43	前久保遺跡1、広久保・桃の久保遺跡1
7	西裏遺跡群 3	44	岩村田遺跡群135
8	栗毛坂遺跡群51	45	周防畠遺跡群63
9	枇杷坂遺跡群70	46	上砂田遺跡 8
10	熊の堂遺跡 2	47	周防畠遺跡群64
11	半の原遺跡群 7	48	田中島遺跡 1
12	枇杷坂遺跡群71	49	内山中村遺跡 2
13	宅町田遺跡 5	50	山崎遺跡5・原遺跡 4
14	香坂屋敷遺跡 3	51	岩村田遺跡群136
15	石原坂遺跡 1	52	枇杷坂遺跡群74
16	周防畠遺跡群61	53	坂下遺跡 4
17	長土呂遺跡群38	54	野沢城跡25
18	中金井遺跡群14	55	野沢城跡26
19	金井城跡 5	56	栗毛坂遺跡群52
20	西近津遺跡群15	57	郷源氏遺跡 2
21	西近津遺跡群16	58	藤ヶ城跡 2
22	蛇塚遺跡群26	59	近津遺跡群 5
23	渦り遺跡 8	60	芝官遺跡群28
24	中金井遺跡群15	61	三千束遺跡群 7
25	中金井遺跡群16	62	蛇塚遺跡群27
26	野沢城跡・野沢館跡23	63	番屋前遺跡23
27	中原遺跡群32	64	大中沢遺跡 3
28	枇杷坂遺跡群72	65	勝間原遺跡 2
29	上砂田遺跡 7	66	筒畑遺跡群 6
30	番屋前遺跡群22	67	猿久保屋敷添遺跡5
31	宮の上遺跡群23	68	西の張遺跡 2
32	周防畠遺跡群62	69	周防畠遺跡群65
33	長明塚遺跡 7	70	周防畠遺跡群66
34	枇杷坂遺跡群73	71	鹿鳴遺跡 2
35	岩村田遺跡群134	72	枇杷坂遺跡群75
36	野沢城跡24	73	三千束遺跡群 8
37	宅町田遺跡 6	74	東五里田遺跡 8
		75	社宮司遺跡 5
	2011年（平成23年）度市内遺跡発掘調査一覧表		64
	2011年（平成23年）度市内遺跡発掘調査位置図		67

試掘調査

1 中堰遺跡2

所 在 地 佐久市平賀字櫻萩

738・740・741・742番地

開発主体者 社会福祉法人 佐久平福社会

開発事業名 特別養護老人ホーム建設

調査期間 平成23年4月5日～8日

11日～13日

調査面積 1,786.6m² (開発面積9,221m²)

調査担当者 須藤 隆司



中堰遺跡2位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレンチ21本で遺構・遺物の確認調査を実施した。その結果、地表（水田土）下30cmの褐色シルト層等を遺構確認面として、弥生・平安時代の竪穴住居址（20軒以上）、土坑、ピット、溝址等の遺構群を確認した。

開発主体者との保護協議の結果、建物建設で保存が困難な遺構に関して、記録保存を目的とした本調査を実施することとなった。



中堰遺跡2 試掘調査全体図 (1 : 2,000)



調査トレンチ



堅穴住居址確認状況



堅穴住居址確認状況



堅穴住居址確認状況

試掘調査

2 仲田遺跡4

所在地 佐久市猿久保539-1外
開発主体者 システムプラン・ドゥー株式会社
開発事業名 店舗建設
調査期間 平成23年4月14日・15日・18日
調査面積 837.2m² (開発面積3,871.55m²)
調査担当者 須藤 隆司

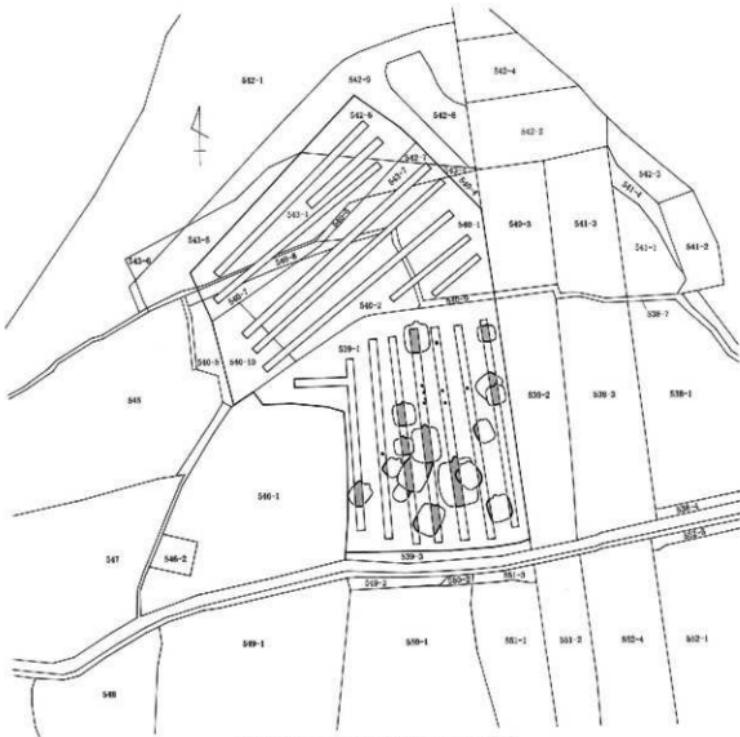


仲田遺跡4位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレーナー16本で遺構・遺物の確認調査を実施した。その結果、地表（耕作土）下40～60cmの浅間第一軽石流を遺構確認面として、古墳・奈良・平安時代の竪穴住居址（16軒以上）、ピット等の遺構群を確認した。

開発主体者との保護協議の結果、確認された遺構は埋土保存とされた。



仲田遺跡4 試掘調査全体図 (1 : 1,000)



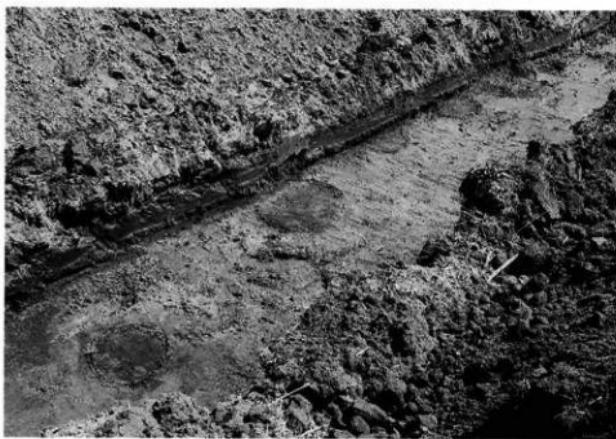
調査トレンチ



調査トレンチ



堅穴住居址確認状況

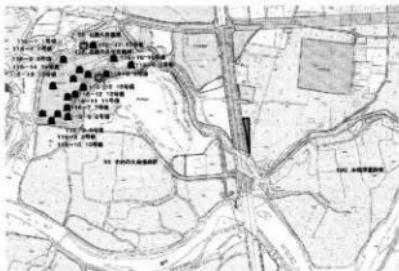


掘立柱建物址確認状況

試掘調査

3 岩村田遺跡群132

所在地 佐久市岩村田2318-1
開発主体者 有限会社 ジャンリツ
開発事業名 ウエディング教会建設
調査期間 平成23年4月18日
調査面積 185.6m² (開発面積838m²)
調査担当者 須藤 隆司



岩村田遺跡群132位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレンチ3本で遺構・遺物の確認調査を実施した。その結果、地表（耕作土）下35cmの浅間第一軽石流を遺構確認面として、古墳・奈良・平安時代の堅穴住居（20軒以上）等の密集した遺構群が確認された。

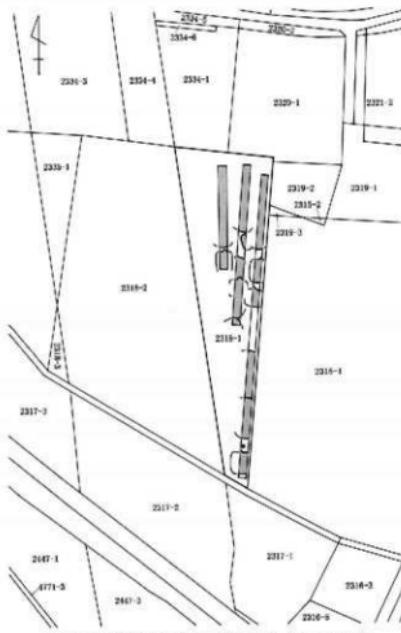
開発主体者との保護協議の結果、確認された遺構は埋土保存とされた。



調査トレンチ



遺構確認状況



岩村田遺跡群132試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

4 常田居屋敷遺跡群18

所在地 佐久市長土呂字鞍骨1689-1
開発主体者 有限会社 アートジャパン岩月
開発事業名 宅地造成
調査期間 平成23年4月20日
調査面積 396.2m² (開発面積2,909m²)
調査担当者 須藤 隆司



常田居屋敷遺跡群18位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレンチ5本で遺構・遺物の確認調査を実施した。その結果、対象地は耕作土・旧水田土・粘土層・砂礫層の堆積からなる低地であり、遺構・遺物は確認されなかった。



調査トレンチ



堆積状況



常田居屋敷遺跡群18試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

5 宮の上遺跡群22

所在地 佐久市横和字拾三部249-1外1筆

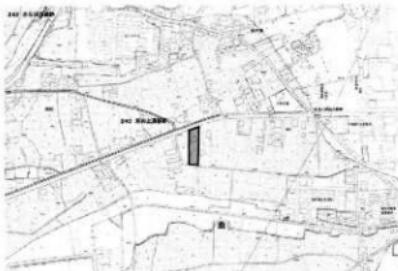
開発主体者 株式会社 シナノ

開発事業名 杜屋建設

調査期間 平成23年4月25日

調査面積 277.2m² (開発面積1,638m²)

調査担当者 須藤 隆司

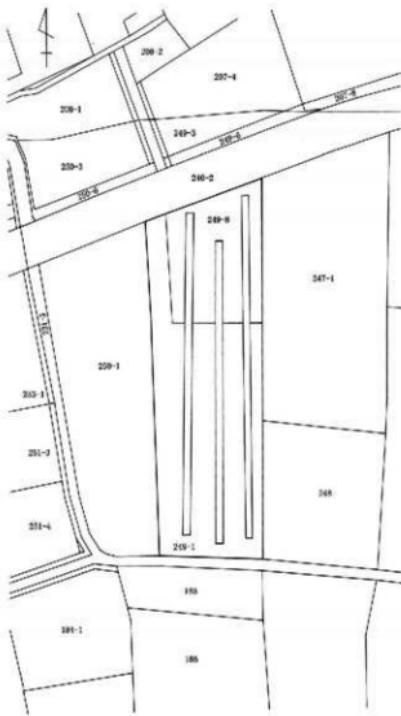


調査の結果

重機による試掘調査トレンチ3本で造構・遺物の確認調査を実施した。その結果、対象地は耕作土(30cm)・浅間第一軽石流二次堆積層からなる浅い谷部で、造構・遺物は確認されなかった。



調査トレンチ



宮の上遺跡群22試掘調査全体図 (1 : 1,000)



調査トレンチ

試掘調査

6 岩村田遺跡群133

所 在 地 佐久市岩村田字宮ノ前1978
開 発 主 体 東亜開発株式会社
開 発 事 業 名 宅地造成
調 査 期 間 平成23年6月16日
調 査 面 積 368.4m² (開発面積2,977m²)
調 査 担 当 者 須藤 隆司



岩村田遺跡群133位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレンチ5本で遺構・遺物の確認調査を実施した。その結果、水田土(50cm)以下はシルト層・砂疊層で、遺構・遺物は確認されなかった。



調査トレンチ



堆積状況



岩村田遺跡群133試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

7 西裏遺跡群3

所 在 地 佐久市大沢字原52-9ほか
開 発 主 体 株式会社 エヌ・ティ・ティ・ドコモ
開 発 事 業 名 無線基地局
調 売 期 間 平成23年6月3日
調 売 面 積 7.2m² (開発面積90.5m²)
調 売 担 当 者 須藤 隆司



調査の結果

重機による試掘調査トレーナー2本で遺構・遺物の確認調査を実施した。その結果、表土から深さ1mの範囲で水田面が4面検出された。ビニール製品等の検出から近現代の水田面と考えられる。



調査トレンチ



堆積状況



西裏遺跡群3 試掘調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

8 栗毛坂遺跡群51

所 在 地 佐久市岩村田字東芝間3914-1ほか
開 発 主 体 有 限会社 京成不動産
開 発 事 業 名 宅地造成
調 査 期 間 平成23年5月11日・12日
調 査 面 積 59.5m² (開発面積1,882m²)
調 査 担 当 者 須藤 隆司



栗毛坂遺跡群51位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

現地はすでに1m以上盛上されていたため、道路建設用地を対象に重機による試掘調査トレンチ2本で遺構・遺物の確認調査を実施した。

対象地の地形は南北トレンチ部分が急斜面地、東西トレンチ部分が平坦地であった。平坦地の堆積状況は盛土(120cm)、耕作土(30cm)、褐色土(10cm)、浅間第一軽石流であり、遺構・遺物は確認されなかつた。



調査トレンチ



栗毛坂遺跡群51試掘調査全体図 (1 : 1,000)



調査トレンチ

試掘調査

9 柿杷坂遺跡群70

所在地 佐久市岩村田字上久保田向196・197

開発主体者 室作 和雄

開発事業名 集合住宅

調査期間 平成23年6月20日

調査面積 214.7m² (開発面積816m²)

調査担当者 須藤 隆司



柿杷坂遺跡群70位置図 (1 : 10,000)

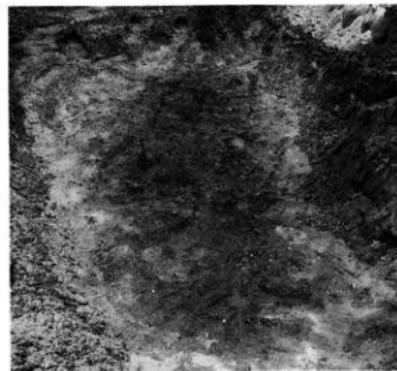
調査の結果

重機による試掘調査トレーニチ6本で遺構・遺物の確認調査を実施した。その結果、耕作土(30cm)以下の浅間第一軽石流二次堆積層を遺構確認面として、陥し穴と考えられる土坑3基が確認された。

開発主体者との保護協議の結果、設計変更により確認された遺構は30cmの保護層確保による埋土保存が可能となった。



調査トレーニチ



土坑確認状況



柿杷坂遺跡群70試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

10 熊の堂遺跡2

所 在 地 佐久市鳴瀬字片山3000-2外
開 発 主 体 佐久市建設部道路建設課
開 発 事 業 名 道路改良
調 査 期 間 平成23年5月16日～18日
調 査 面 積 782m²（開発面積19,300m²）
調 査 担 当 者 須藤 隆司



熊の堂遺跡2位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレンチ15本で遺構・遺物の確認調査を実施した。

台地西端の緩斜面では遺構は確認されなかった。台地中央部では浅間第一軽石流を遺構確認面として弥生時代後期の堅穴住居址10軒、土坑1基が確認された。台地東端の緩斜面地では土坑1基が確認された。その緩斜面地につながる東方の低地部では弥生土器を含む黒褐色土(60cm)の堆積が水田下で確認された。調査区東側の低地部は、水田土下が灰色シルト層・砂層で遺構・遺物は確認されなかった。

確認された遺構群は本調査を実施し、記録保存された。



調査トレンチ



堅穴住居址確認状況



熊の堂遺跡2 試掘調査全体図 (1 : 2,000)

試掘調査

11 芋の原遺跡群7

所 在 地 佐久市横根字延寿城487-8
開 発 主 体 ソフトバンクモバイル株式会社
開 発 事 業 名 無線基地局
調 査 期 間 平成23年6月13日
調 査 面 積 4m² (開発面積4m²)
調 査 担 当 者 須藤 隆司



芋の原遺跡群7位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

掘削範囲 (2 × 2 m) を試掘調査区として、遺構・遺物の確認調査を実施した。

その結果、地表下140cmは周辺の道路建設・配水管埋設等による掘削・埋土であり、以下砂質粘土層の堆積であった。

遺構・遺物は確認されなかった。



芋の原遺跡群7試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

12 枇杷坂遺跡群71

所 在 地 佐久市岩村田北1丁目31-1他
開 発 主 体 者 株式会社 萬家
開 発 事 業 名 店舗建設
調 査 期 間 平成23年6月7日～9日
平成24年3月13日
調 査 面 積 946.1m² (開発面積3,876m²)
調 査 担 当 者 須藤 隆司

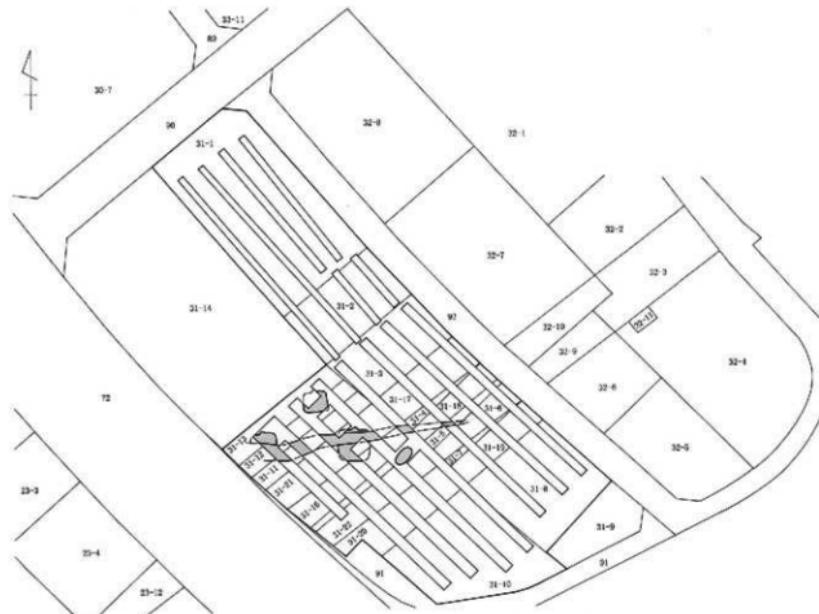


枇杷坂遺跡群71位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレッセ14本で遺構・遺物の確認調査を実施した。その結果、平坦・東南緩斜面地において、表土（耕作土・盛土：30～130cm）下の浅間第一軽石流を遺構確認面として竪穴住居址3軒、土坑1基、溝址1基を確認した。

開発主体者との保護協議の結果、確認された遺構は30cmの保護層を確保し埋土保存とした。



枇杷坂遺跡群71試掘調査全体図 (1 : 1,000)



調査トレンチ



調査トレンチ



溝址確認状況



堅穴住居址確認状況

試掘調査

13 壱町田遺跡5

所在地 佐久市三塚字下川284-1他

開発主体者 森屋 千春

開発事業名 集合住宅

調査期間 平成23年6月23日

調査面積 176.4m² (開発面積1,077m²)

調査担当者 須藤 隆司



壹町田遺跡5位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレンチ7本で造構・遺物の確認調査を実施した。その結果、耕作土・水田土(30~70cm)以下は、砂を多量に含む黒褐色土の堆積(上面は東側に傾斜する)であり、造構・遺物は確認されなかった。



調査トレンチ



堆積状況



壹町田遺跡5 試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

14 香坂屋敷遺跡3

所 在 地 佐久市香坂字屋敷2886-3
開 発 主 体 者 ソフトバンクモバイル株式会社
開 発 事 業 名 無線基地局
調 査 期 間 平成23年7月19日
調 査 面 積 4m² (開発面積4m²)
調 査 担 当 者 須藤 隆司



香坂屋敷遺跡3位置図 (1:10,000)

調査の結果

掘削範囲 (2 × 2 m) を試掘調査区として、遺構・遺物の確認調査を実施した。

その結果、表土 (40cm) 下は亜角礫主体の崖錐堆積土 (200cm以上) であり、遺構・遺物は確認されなかった。



調査区



堆積状況



香坂屋敷遺跡3試掘調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

15 石原坂遺跡 1

所 在 地 佐久市根岸字石原坂4395-3
開発主体者 ソフトバンクモバイル株式会社
開発事業名 無線基地局
調査期間 平成23年7月19日
調査面積 4m²（開発面積4m²）
調査担当者 須藤 隆司



石原坂遺跡 1 位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

掘削範囲 (2 × 2 m) を試掘調査区として、遺構・遺物の確認調査を実施した。
その結果、表土 (40cm) 下は亜円錐主体の河川堆積土 (200cm下で基盤) であり、遺構・遺物は確認されなかった。



調査区



堆積状況



石原坂遺跡 1 試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

16 周防烟遺跡群61

所在地 佐久市長土呂字南上北原959

開発主体者 室作 利明

開発事業名 集合住宅

調査期間 平成23年7月4日

調査面積 336.6m² (開発面積1,577m²)

調査担当者 須藤 隆司



周防烟遺跡群61位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレーニチ7本で遺構・遺物の確認調査を実施した。その結果、耕作土(30~40cm)以下の浅間第一軽石流を遺構確認面として溝址2基が確認された。

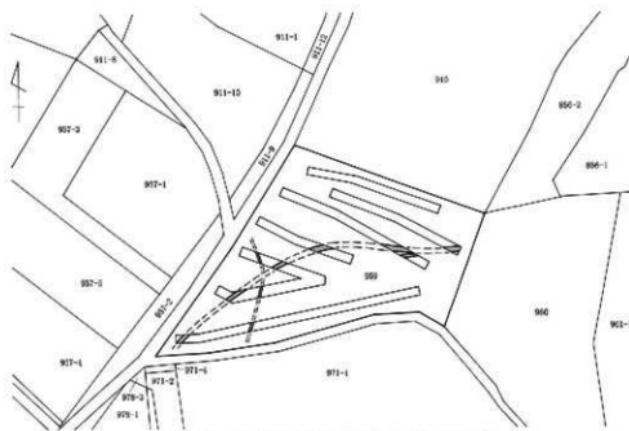
開発主体者との保護協議の結果、設計変更により確認された遺構は30cmの保護層確保による埋土保存が可能となった。



調査トレーニチ



溝址確認状況



周防烟遺跡群61試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

17 長土呂遺跡群38

所在地 佐久市長土呂159-1・2・3
開発主体者 エフビー介護サービス株式会社
開発事業名 社屋建設
調査期間 平成23年7月6日・7日
調査面積 486.4m² (開発面積2,440.33m²)
調査担当者 須藤 隆司



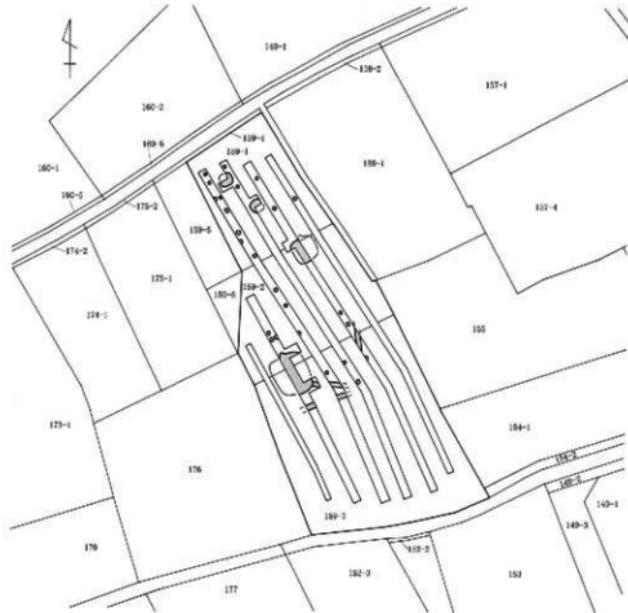
長土呂遺跡群38位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレッセ6本で遺構・遺物の確認調査を実施した。

対象地は浅間第一軽石流上面まで掘削され、客土・整地されていた。南側に傾斜し浅間第一軽石流までの深さは、北側で20cm、南側で110cmである。南側は谷地形で浅間第一軽石流上に40cmの黒褐色土が残存する。浅間第一軽石流を遺構確認面として奈良・平安時代の堅穴住居址4軒、ピット群、溝址が確認された。

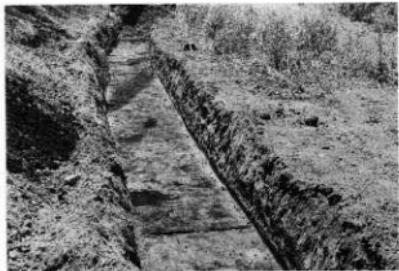
開発主体者との保護協議の結果、建物建設で保存が困難な遺構に関しては、本調査を実施することになった。



長土呂遺跡群38試掘調査全体図 (1 : 1,000)



調査トレンチ



調査トレンチ



堅穴住居址確認状況



堅穴住居址確認状況

試掘調査

18 中金井遺跡群14

所 在 地 佐久市小田井字下金井717-1外15筆

開 発 主 体 者 株式会社 竹村組

開 発 事 業 名 宅地造成

調 査 期 間 平成23年7月11日～15日・19日

調 査 面 積 1,652.2m² (開発面積21,352.66m²)

調 査 担 当 者 須藤 隆司



中金井遺跡群14位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレンチ22本で遺構・遺物の確認調査を実施した。

対象地北側は浅間第一軽石流上部まで削平され、南側が盛土されることにより現在の平坦面が形成されていた。西側平坦面では地表（表土・埋土20～100cm）下の浅間第一軽石流を確認面として、古墳・平安時代と考えられる堅穴住居址、掘立柱建物址、土坑、溝址が確認された。

開発主体者との保護協議の結果、開発が中止された。



中金井遺跡群14試掘調査全体図 (1 : 2,000)



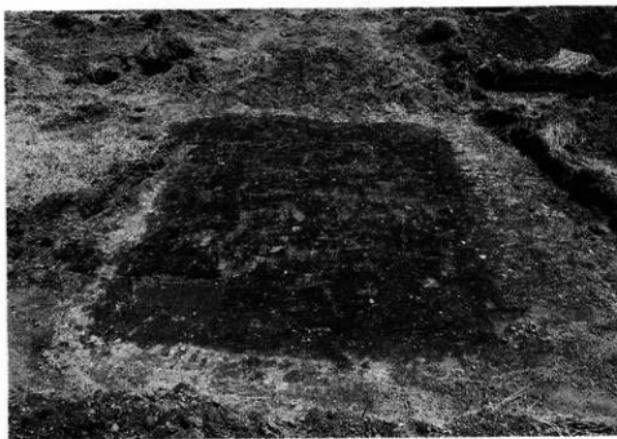
調査トレンチ



土坑確認状況



据立柱建物址確認状況



堅穴住居址確認状況

試掘調査

19 金井城跡 5

所 在 地 佐久市小田井字上金井1192-1・6

開 発 主 体 者 田辺 復夫

開 発 事 業 名 集合住宅

調 査 期 間 平成23年10月28日

調 査 面 積 232.8m² (開発面積1,072m²)

調 査 担 当 者 須藤 隆司



金井城跡 5 位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレーナー6本で遺構・遺物の確認調査を実施した。その結果、表土(20~30cm)以下の浅間第一軽石流を遺構確認面として、対象地の東西端で金井城跡に関連すると考えられる堀址2基が確認された。東側の堀址は現地表面においても南北の広がりが確認できた。

開発主体者との保護協議の結果、建物建設で保存が困難な遺構に関しては、本調査を実施することになった。



西側堀址確認状況



東側堀址確認状況



金井城跡 5 試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

20 西近津遺跡群15

所 在 地 佐久市長土呂字西近津1764-1・15

開 発 主 者 茂木 義秀

開 発 事 業 名 集合住宅

調 査 期 間 平成23年11月8日

調 査 面 積 87m² (開発面積407m²)

調 査 担 当 者 須藤 隆司



西近津遺跡群15位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレーナー4本で遺構・遺物の確認調査を実施した。その結果、表土(20~30cm)下の浅間第一軽石流を遺構確認面として、竪穴住居址・ピット等の遺構群が濃密に確認された。

開発主体者との保護協議の結果、建物建設で保存が困難な遺構に関しては、本調査を実施することとなった。



調査トレンチ



遺構群確認状況



西近津遺跡群15試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

21 西近津遺跡群16

所在地 佐久市長士呂字西近津1764-2・14

開発主体者 茂木 巧啓

開発事業名 集合住宅

調査期間 平成23年11月8日

調査面積 96m² (開発面積562m²)

調査担当者 須藤 隆司



西近津遺跡群16位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレンチ7本で遺構・遺物の確認調査を実施した。

対象地北半部は浅間第一軽石流上部まで削平されていた。南半部では耕作土(30cm)下の浅間第一軽石流を遺構確認面として竪穴住居址1軒が確認された。

遺構確認場所は駐車場建設地であり、確認された遺構は埋土保存された。



調査トレンチ



遺構確認状況



西近津遺跡群16試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

22 蛇塚遺跡群26

所在地 佐久市新子田字ミセキ1796-1
開発主体者 有限会社 田園不動産
開発事業名 宅地造成
調査期間 平成23年8月17日～19日
調査面積 868.5m² (開発面積2,077m²)
調査担当者 須藤 隆司



蛇塚遺跡群26位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレーナー5本で遺構・遺物の確認調査を実施した。

その結果、表土(30~50cm)下の浅間第一軽石流を遺構確認面として、平安時代と考えられる堅穴住居址、溝址、土坑、ピットが確認された。

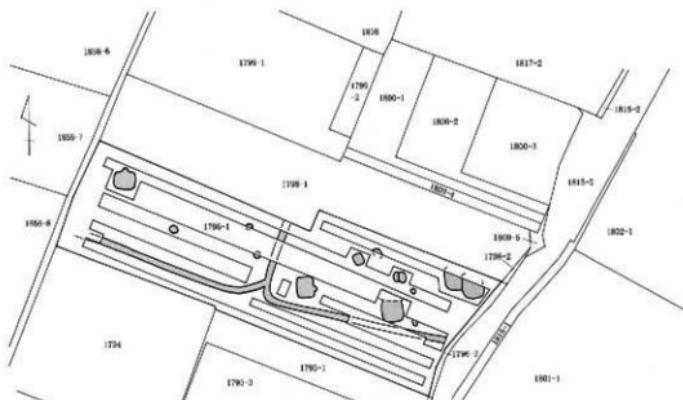
開発主体者との保護協議の結果、確認された遺構は埋土保存された。



溝址確認状況



堅穴住居址確認状況



蛇塚遺跡群26試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

23 潟り遺跡8

所在地 佐久市塚原字丸山539-3外
開発主体者 有限会社 田園不動産
開発事業名 宅地造成
調査期間 平成23年8月26日
調査面積 336m² (開発面積2,214m²)
調査担当者 須藤 隆司



澀り遺跡8位置図 (1:10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレーンチ10本で造構・遺物の確認調査を実施した。
その結果、水田土(30cm)下は、西南側から広がる大型角礫を多く含む火山砂である塚原泥流、大型角礫を多量に含む黒褐色粘質土であり、造構・遺物は確認されなかった。



調査トレーンチ



調査トレーンチ



澀り遺跡8 試掘調査全体図 (1:1,000)

試掘調査

24 中金井遺跡群15

所 在 地 佐久市小田井字皎月831-12外

開 発 主 体 者 高橋 敏幸

開 発 事 業 名 集合住宅

調 査 期 間 平成23年10月 6日

調 査 面 積 96.2m² (開発面積391m²)

調 査 担 当 者 須藤 隆司



中金井遺跡群15位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレーナー6本で遺構・遺物の確認調査を実施した。

その結果、耕作土(30~40cm)下は浅間第一軽石流であり、対象地は南方向に傾斜する緩斜面地であった。遺構・遺物は確認されなかった。



調査トレーナー



調査トレーナー



中金井遺跡群15試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

25 中金井遺跡群16

所 在 地 佐久市小田井字岐月852-1外

開 発 主 体 者 有限会社 アイリス

開 発 事 業 名 宅地造成

調査期間 平成23年9月12日・13日

調査面積 272m² (開発面積1,659.49m²)

調査担当者 富沢 一明



中金井遺跡群16位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレンチ5本で遺構・遺物の確認調査を実施した。

その結果、表土下50~80cmが遺構確認面の浅間第一軽石流であったが、遺構・遺物は確認されなかった。



調査トレンチ



調査トレンチ



中金井遺跡群16試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

26 野沢城跡・野沢館跡23

所在地 佐久市野沢字居屋敷92-2外
開発主体者 長野県信用組合
開発事業名 社屋建設
調査期間 平成23年9月12日
調査面積 100.8m² (開発面積1,440.99m²)
調査担当者 須藤 隆司



野沢城跡・野沢館跡23位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレーナー5本で遺構・遺物の確認調査を実施した。

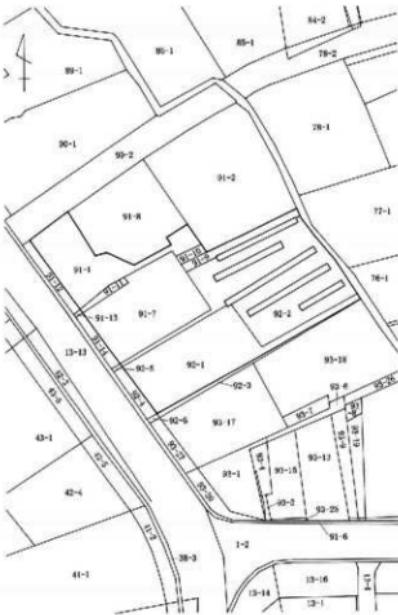
その結果、旧建物の基礎工事で深さ70~100cm以上の掘削が、河川疊混じり黒褐色土層まで及んでおり、遺構・遺物は確認されなかった。



調査トレンチ



堆積状況



野沢城跡・野沢館跡23試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

27 中原遺跡群32

所在地 佐久市今井字北大塚3-1外
開発主体者 鷹野 敏夫
開発事業名 集合住宅
調査期間 平成23年10月26日・27日
調査面積 536m² (開発面積2,468m²)
調査担当者 須藤 隆司



中原遺跡群32位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

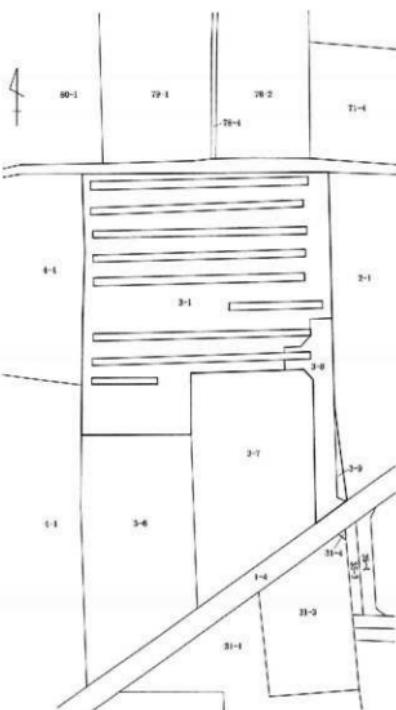
重機による試掘調査トレンチ9本で遺構・遺物の確認調査を実施した。
堆積状況は、耕作土(30cm)、砂混じり暗褐色土(20~35cm)、砂混じりローム土(20cm)、以下砂層であり、耕作土下が砂層の場所も存在していた。
遺構・遺物は確認されなかった。



調査トレンチ



調査トレンチ



中原遺跡群32試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

28 枇杷坂遺跡群72

所在地 佐久市岩村田字蟹沢端1055-2
開発主体者 萩原 幹雄
開発事業名 医院建設
調査期間 平成23年9月14日
調査面積 159m² (開発面積1,030.33m²)
調査担当者 須藤 隆司



枇杷坂遺跡群72位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレーンチ6本で遭構・遺物の確認調査を実施した。
その結果、北半部を主体に旧建物建設による擾乱が著しかったが、対象地は西南方向に傾斜する緩斜面地であり、地表下60~90cmの浅間第一軽石流を遭構確認面として、傾斜方向に走る溝址が確認された。
確認された遭構は駐車場建設部分として埋土保存された。



調査トレーンチ



溝址確認状況



枇杷坂遺跡群72試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

29 上砂田遺跡7

所 在 地 佐久市岩村田字下砂田1688-1外
開 発 主 体 者 有限会社 ユニバーサル商事
開 発 事 業 名 宅地造成
調 査 期 間 平成23年10月13日
調 査 面 積 29.4m² (開発面積1,036.32m²)
調 査 担 当 者 須藤 隆司



上砂田遺跡7位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による7箇所の試掘調査区で遺構・遺物の確認調査を実施した。

対象地の堆積状況は盛土 (80~100cm)、水田土 (50cm)、砂礫混じりシルト層であった。

遺構・遺物は確認されなかった。



堆積状況



調査区



上砂田遺跡群7 試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

30 番屋前遺跡群22

所在地 佐久市猿久保853-17外
開発主体者 長野県佐久建設事務所
開発事業名 道路改良
調査期間 平成24年1月27日
調査面積 39m² (開発面積4,682m²)
調査担当者 須藤 隆司



番屋前遺跡群22位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

開発主体者の重機による試掘調査トレンチ1本で遺構・遺物の確認調査を実施した。

その結果、対象地の堆積状況は駐車場建設時の碎石(40cm)、暗褐色土(16~20cm)、砂を含む浅間第一軽石流であり、遺構・遺物は確認されなかった。



調査トレンチ



調査トレンチ



番屋前遺跡群22試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

31 宮の上遺跡群23

所在地 佐久市横和字内屋敷491-1外
開発主体者 株式会社 ローソン
開発事業名 店舗建設
調査期間 平成24年2月1日
調査面積 119m² (開発面積1,500.06m²)
調査担当者 須藤 隆司



調査の結果

重機による試掘調査トレーナー3本で遺構・遺物の確認調査を実施した。
その結果、堆積状況は耕作土(20~30cm)、砂層(80cm以上)であった。
遺構・遺物は確認されなかった。



調査トレーナー



調査トレーナー



試掘調査

32 周防畠遺跡群62

所在地 佐久市長土呂字仲田1613-1外14筆

開発主体者 佐久市

開発事業名 学校建設

調査期間 平成24年2月20日～3月23日

調査面積 6,344m² (開発面積27,706m²)

調査担当者 須藤 隆司



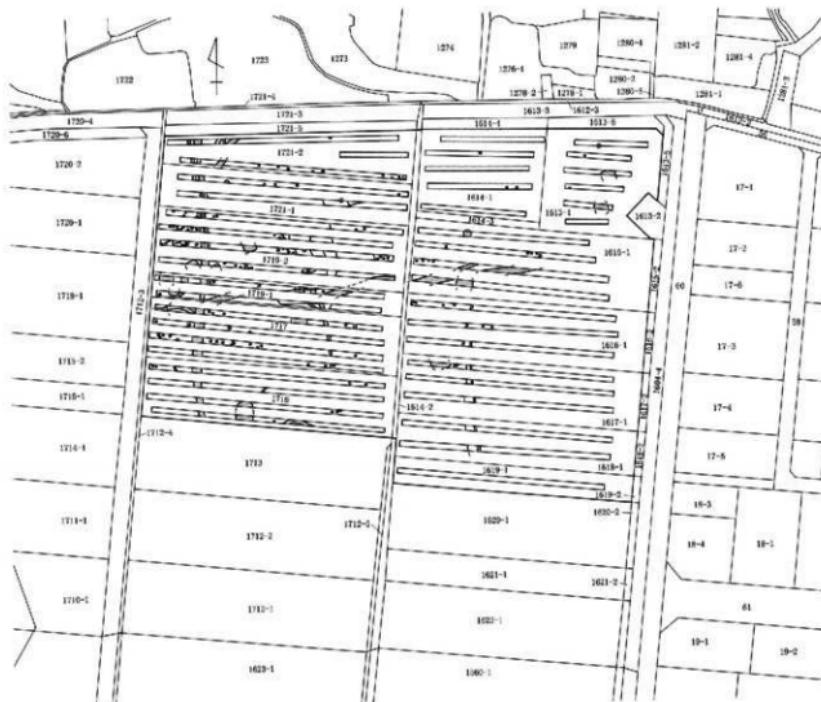
周防畠遺跡群62位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレンチ43本で遺構・遺物の確認調査を実施した。

その結果、地表下40～100cmの黒褐色土ないし浅間第一軽石流を遺構確認面として、豊穴住居址・掘立柱建物址・土坑・溝址・ピット等の遺構群と弥生土器・土師器・須恵器等の遺物が確認された。

開発主体者との保護協議の結果、建物・グランド建設で保存が困難な遺構に関しては、本調査を実施することとなった。



周防畠遺跡群62試掘調査全体図 (1 : 2,000)



調査トレンチ



ピット確認状況



堆積状況



豊穴住居址確認状況

試掘調査

33 長明塚遺跡7

所在地 佐久市野沢字練田井332番4ほか9筆
開発主体者 有限会社 田園不動産
開発事業名 宅地造成
調査期間 平成24年2月6日
調査面積 136m² (開発面積2,995m²)
調査担当者 須藤 隆司



長明塚遺跡7位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

道路建設部分を主体に開発主体者の重機による試掘調査トレンチ2本で遺構・遺物の確認調査を実施した。

対象地の堆積状況は盛土(20~200cm)、水田土(20~30cm)、以下、黒褐色シルト層(20cm)・褐色シルト層(40cm以上)ないし砂礫層であった。

遺構・遺物は確認されなかった。



調査トレンチ



堆積状況



長明塚遺跡7 試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

34 桟杷坂遺跡群73

所 在 地 佐久市岩村田字上直路1081番1
開 発 主 体 株式会社 コスモファーマ東京
開 発 事 業 名 業局建設
調 査 期 間 平成24年2月13日
調 査 面 積 47.6m² (開発面積1,045.45m²)
調 査 担 当 者 須藤 隆司



柵杷坂遺跡群73位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレーナー2本で造構・遺物の確認調査を実施した。
対象地の堆積状況は旧建物建設・解体時の盛土・埋土(50~200cm)、褐色粘質土(20~40cm)、黒褐色粘質土(70cm以上)の低地堆積であった。
造構・遺物は確認されなかった。



調査トレンチ



調査トレンチ



柵杷坂遺跡群73試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

35 岩村田遺跡群134

所 在 地 佐久市岩村田字内西浦1186番1
開 発 主 体 者 UQコミュニケーションズ株式会社
開 発 事 業 名 無線基地局
調 査 期 間 平成24年2月27日
調 査 面 積 2.4m² (開発面積4m²)
調 査 担 当 者 富沢 一明



岩村田遺跡群134位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

開発主体者の重機により、開発による掘削範囲を試掘調査区として遺構・遺物の確認調査を行った。

調査の結果、表土下100cmで砂混じりの黒色土、200cmで水性ローム層を検出し、遺構確認を行ったが、遺構・遺物ともに発見されなかった。



堆積状況



調査区



岩村田遺跡群134試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

36 野沢城跡24

所 在 地 佐久市原字橋下621-3外
開 発 主 体 者 伴野 節男
開 発 事 業 名 集合住宅
調 査 期 間 平成24年2月27日
調 査 面 積 67m² (開発面積824m²)
調 査 担 当 者 上原 学



野沢城跡24位置図 (1 : 10,000)

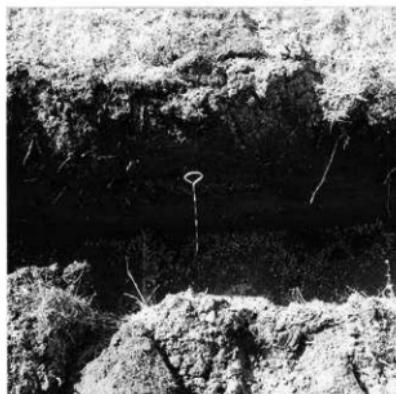
調査の結果

重機による試掘調査トレンチ7本で遺構・遺物の確認調査を実施した。

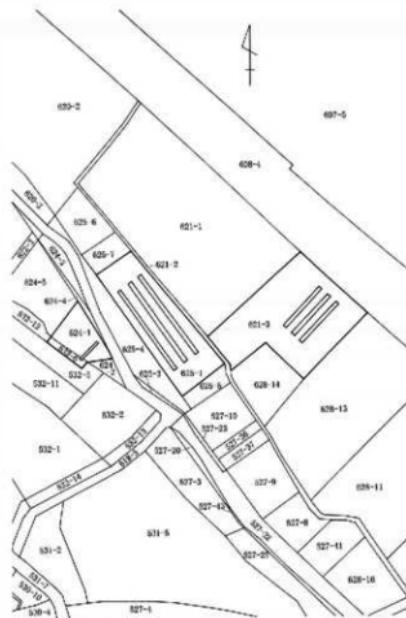
その結果、耕作土(30cm)直下に氾濫源特有のシルト層(20~60cm)、砂礫層が堆積していた。
遺物・遺構は確認されなかった。



調査トレンチ



堆積状況



野沢城跡24試掘調査全体図 (1 : 1,000)

試掘調査

37 壱町田遺跡 6

所 在 地 佐久市三塚296番地3

開 発 主 体 佐久市

開 発 事 業 名 学校建設

調 査 期 間 平成24年3月21日～23日

調 査 面 積 874.5m² (開発面積22,570m²)

調 査 担 当 者 須藤 隆司



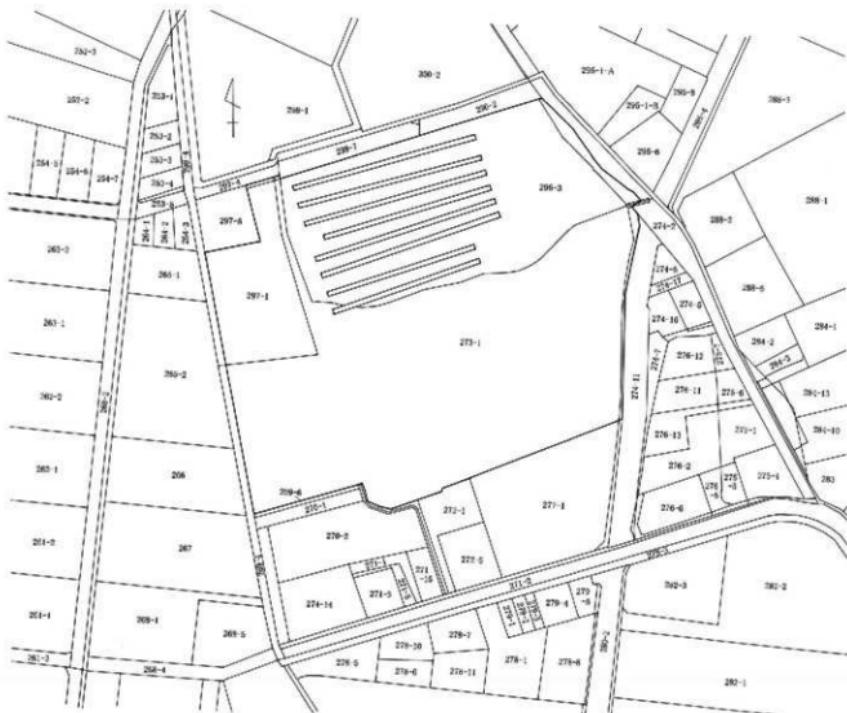
壱町田遺跡 6 位置図 (1 : 10,000)

調査の結果

重機による試掘調査トレンチ8本で遺構・遺物の確認調査を実施した。

その結果、対象地の堆積状況は、旧建物解体後の埋土(20～100cm)以下は、砂疊層ないし砂疊混じり粘土層であった。

遺構・遺物は確認されなかった。



壱町田遺跡 6 試掘調査全体図 (1 : 2,000)



調査トレンチ



調査トレンチ

立会調査

38 社宮司遺跡 4

所 在 地 佐久市原字社宮司212-1

開 発 主 体 者 上屋ホーム

開 発 事 業 名 個人住宅

調 査 期 間 平成23年4月13日

開 発 面 積 226m²

調査担当者 上原 学

調査の結果

掘削深度は原地表から80cmである。地表から30cmはローム混じりの埋土整地層で、直下はシルト質の褐色土、底面には黄褐色の砂が一部に認められた。

遺構・遺物は確認されなかった。



社宮司遺跡4位置図 (1 : 10,000)



掘削状況

立会調査

39 入の沢遺跡 1

所 在 地 佐久市桑山字入ノ沢951-4

開 発 主 体 者 古山 保雄・古山 錦子

開 発 事 業 名 個人住宅

調 査 期 間 平成23年4月21日

開 発 面 積 490.03m²

調査担当者 富沢 一明

調査の結果

住宅予定地の基礎部分掘削時に立ち会った。幅1m・深さ40cmの掘削が行われたが、遺構・遺物ともに発見されなかった。

表土は40cmの厚みがあり褐色の粘土層、その下は拳大の山礫が確認された。



入の沢遺跡1位置図 (1 : 10,000)



堆積状況

立会調査

40 尼塚遺跡群3

所在地 佐久市塚原字西屋敷1854-3外

開発主体者 浅野 勝紀

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成23年5月6日

開発面積 324.82m²

調査担当者 富沢 一明

調査の結果

住宅予定地の基礎掘削に立ち会う。10m×5m、深さ70cmの範囲で掘削が行われ、土壤改良剤が入れられた。

結果、東側はすでに旧来の地形が削平されており、表土下で角礫を伴う赤岩層上面と考えられる層が確認された。西側は旧建物のための盛土と擾乱を受けていた。

遺構・遺物ともに確認されなかった。



尼塚遺跡3位置図（1：10,000）



掘削状況

立会調査

41 山崎遺跡4

所在地 佐久市田口字山崎4746-4

開発主体者 有限会社 信濃土地開発

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成23年6月22日

開発面積 351.39m²

調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

建物基礎建設による深さ50cmの掘削・堆積状況の立会・確認を行った。

結果、掘削範囲は盛土・客土であり、遺構・遺物確認面までに至らなかった。

遺構・遺物は確認されなかった。



山崎遺跡4位置図（1：10,000）



掘削状況

立会調査

42 志賀神明の木遺跡 6

所在地 佐久市志賀字本郷下北側3282-3

開発主体者 工藤 勇

開発事業名 個人住宅

調査期間 平成23年7月8日

開発面積 162.47m²

調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

建物基礎建設による深さ35cmの掘削・堆積状況の立会・確認を行った。

結果、掘削範囲は埋土であり、遺構・遺物確認面までに至らなかった。

なお、埋土は旧建物建設時における低地の埋立て土である。

遺構・遺物は確認されなかった。



志賀神明の木遺跡 6 位置図 (1 : 10,000)



堆積状況

立会調査

43 前久保遺跡 1

広久保・桃の久保遺跡 1

所在地 佐久市中小田切264-2外

開発主体者 佐久市

開発事業名 道路改良

調査期間 平成23年8月25日

開発面積 7.100m²

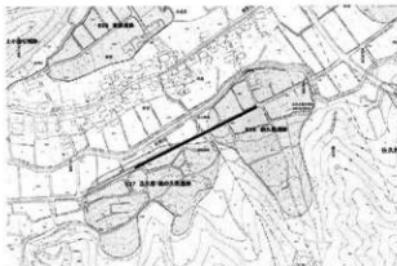
調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

舗装改良工事に伴う掘削状況の立会を行った。

掘削範囲は碎石敷き及び埋土上面までで、遺構・遺物確認面まで到達しなかった。

遺構・遺物は確認されなかった。



前久保遺跡 1、広久・桃の久保 1 遺跡位置図 (1 : 10,000)



掘削状況

立会調査

44 岩村田遺跡群135

所 在 地 佐久市岩村田3150

開 発 主 体 者 佐久市

開 発 事 業 名 開舍解体工事

調 査 期 間 平成23年12月22日

開 発 面 積 2,951.02m²

調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

建物基礎撤去による深さ150cm以上の掘削・堆積状況の立会・確認を行った。

掘削範囲の堆積状況は、水田土壤等の低地堆積層が基本で、建物の大半は低地部に建設されていた。

遺構・遺物は確認されなかった。



岩村田遺跡群135位置図（1：10,000）



堆積状況

立会調査

45 周防畑遺跡群63

所 在 地 佐久市長土呂1188-1

開 発 主 体 者 馬場 淳太

開 発 事 業 名 個人住宅

調 査 期 間 平成23年9月20日

開 発 面 積 233.37m²

調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

建物基礎建設による深さ15cmの掘削・堆積状況の立会・確認を行った。

掘削範囲は、耕作土中であり、遺構・遺物確認面には到達しなかった。

遺構・遺物は確認されなかった。



周防畑遺跡群63位置図（1：10,000）



堆積状況

立会調査

46 上砂田遺跡8

所 在 地 佐久市岩村田字上砂田1713

開 発 主 体 者 北村 宣行

開 発 事 業 名 個人住宅

調 査 期 間 平成23年8月23日

開 発 面 積 213m²

調 査 担 当 者 須藤 隆司

調査の結果

建物基礎建設による深さ70cmの掘削・堆積状況の立会・確認を行った。

結果、掘削範囲は埋土（客土）であり、遺構・遺物確認面には到達しなかった。

遺構・遺物は確認されなかった。



上砂田遺跡8位置図 (1 : 10,000)



掘削状況

立会調査

47 周防畠遺跡群64

所 在 地 佐久市長土呂字南下原996-27

開 発 主 体 者 馬場 慧司

開 発 事 業 名 個人住宅

調 査 期 間 平成23年9月30日

開 発 面 積 225.84m²

調 査 担 当 者 須藤 隆司

調査の結果

建物基礎建設による深さ30~40cmの掘削・堆積状況の立会・確認を行った。

掘削範囲は、埋土（客土）中であり、遺構・遺物確認面には到達しなかった。

遺構・遺物は確認されなかった。



周防畠遺跡群64位置図 (1 : 10,000)



掘削状況

立会調査

48 田中島遺跡 1

所 在 地 佐久市御馬寄字田中島1277-2

開 発 主 体 者 菅田 芳太郎

開 発 事 業 名 捩壁工事

調 查 期 間 平成23年11月30日

開 発 面 積 238.34m²

調査担当者 富沢 一明

調査の結果

住宅建設に伴う擁壁工事部分、幅90cm、深さ50cm、長さ32mについて掘削時に立会調査を行う。結果、地表下50cmで遺構確認面と考えられる粘土層を確認したが、遺構・遺物とともに、確認されなかった。

なお、建物部分については、旧来よりあった建物除去のため、全体が掘削を受け埋め戻されていた。



田中島遺跡 1 位置図 (1 : 10,000)



堆積状況

立会調査

49 内山中村遺跡 2

所 在 地 佐久市内山字中村3441

開 発 主 体 者 長岡 喜三

開 発 事 業 名 個人住宅

調 查 期 間 平成23年 8月30日

開 発 面 積 431.96m²

調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

建物基礎建設による深さ50cmの掘削・堆積状況の立会・確認を行った。

結果、掘削範囲は旧建物建設における埋土であり、遺構・遺物確認面までには到達しなかった。遺構・遺物は確認されなかった。



内山中村遺跡 2 位置図 (1 : 10,000)



掘削状況

立会調査

50 山崎遺跡5・原遺跡4

所在地 佐久市田口字幸ノ神

開発主体者 佐久市

開発事業名 公共下水道

調査期間 平成23年12月21日

開発面積 297m²

調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

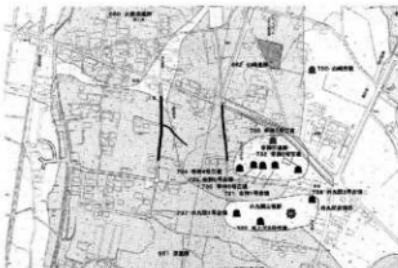
原遺跡

幅95cm、深さ100cmの掘削・堆積状況の立会・確認を行った。堆積状況は、現道碎石30cm、灰色礫混じり粘土層30cm、褐色礫混じり粘土層40cmであり、場所によっては掘削範囲すべてが水道工事による埋土であった。

山崎遺跡

幅95cm、深さ230cmの掘削・堆積状況の立会・確認を行った。堆積状況は、現道碎石40cm、水道工事による埋土60cm、以下シルト層であった。

両遺跡とも遺構・遺物は確認されなかった。



山崎遺跡5・原遺跡4位置図（1：10,000）



堆積状況

立会調査

51 岩村田遺跡群136

所在地 佐久市岩村田3285-2外

開発主体者 佐久市

開発事業名 公共下水道

調査期間 平成23年11月8日

開発面積 273m²

調査担当者 富沢 一明

調査の結果

排水溝設置のための掘削に立ち会った。

幅80cm、深さ90cmの掘削が行われたが、遺構・遺物とともに発見されなかった。



岩村田遺跡群136位置図（1：10,000）



掘削状況

立会調査

52 桑杷坂遺跡群74

所 在 地 佐久市岩村田1333-5外
開 発 主 体 者 佐久市
開 発 事 業 名 公共下水道
調 査 期 間 平成23年11月21日
開 発 面 積 2,600.5m²
調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

道路舗装本復旧工事によるアスファルトの除去
及び掘削状況の立会を行った。

深さ25cmの掘削範囲は埋土面まであり、遺
構・遺物確認面には到達しなかった。

遺構・遺物は確認されなかった。



枇杷坂遺跡群74位置図（1：10,000）



掘削状況

立会調査

53 城下遺跡4

所 在 地 佐久市白田字城下64番3・64番11
開 発 主 体 者 鏡内 祐行
開 発 事 業 名 個人住宅
調 査 期 間 平成23年9月8日
開 発 面 積 277.63m²
調査担当者 富沢 一明

調査の結果

住宅予定地の基礎部分掘削時に立ち会った。幅
50cm、深さ80cmの掘削が行われたが、盛上が50cm
あり、掘削面は旧耕作土内であった。

遺構・遺物は発見されなかった。



城下遺跡群4位置図（1：10,000）



掘削状況

立会調査

54 野沢城跡25

所 在 地 佐久市取出町字仲道189-1
開 発 主 体 者 高柳淳一・高柳典子
開 発 事 業 名 個人住宅
調 査 期 間 平成23年11月10日
開 発 面 積 466.31m²
調 査 担 当 者 須藤 隆司

調査の結果

建物基礎建設による深さ30cmの掘削・堆積状況の立会・確認を行った。
結果、掘削範囲は表土内であり、遺構・遺物確認面まで到達しなかった。
遺構・遺物は確認されなかった。



野沢城跡25位置図（1：10,000）



堆積状況

立会調査

55 野沢城跡26

所 在 地 佐久市取出町485-4
開 発 主 体 者 山口 つた江
開 発 事 業 名 個人住宅
調 査 期 間 平成23年11月4日
開 発 面 積 208.62m²
調 査 担 当 者 富沢 一明

調査の結果

住宅予定地の基礎部分掘削時に立ち会った。
幅50cm、深さ60cmの掘削が行われたが、盛土が30cmあり、掘削面は旧耕作土内であった。
遺構・遺物は発見されなかった。



野沢城跡26位置図（1：10,000）



掘削状況

立会調査

56 栗毛坂遺跡群52

所 在 地 佐久市小田井字前簾部639-4他
開 発 主 体 者 長野県佐久建設事務所
開 発 事 業 名 道路
調 査 期 間 平成24年2月2日
開 発 面 積 204.9m²
調査担当者 須藤 隆司



栗毛坂遺跡群52位置図（1：10,000）

調査の結果

右折避難帯設置工事における130cmの掘削・堆積状況の立会・確認をおこなった。

掘削範囲の堆積状況は、用水路・水道建設時の埋土・碎石（60～70cm）、砂層（60～70cm）であり、遺構・遺物は確認されなかった。



堆積状況

立会調査

57 郷源氏遺跡2

所 在 地 佐久市志賀字郷源氏2451番7
開 発 主 体 者 ソフトバンクモバイル株式会社
開 発 事 業 名 無線基地局
調 査 期 間 平成23年10月20日
開 発 面 積 1.44m²
調査担当者 須藤 隆司



郷源氏遺跡2位置図（1：10,000）

調査の結果

無線基地局建設に伴う深さ200cmの掘削・堆積状況の立会・確認を行った。

堆積状況は、耕作土（40cm）、砂混じり黒褐色土（50cm）、以下砂疊層であり、遺構・遺物は確認されなかった。



掘削状況

立会調査

58 藤ヶ城跡2

所 在 地 佐久市岩村田字上ノ城2711番1
開 発 主 体 ソフトバンクモバイル株式会社
開 発 事 業 名 無線基地局
調 査 期 間 平成23年10月20日
開 発 面 積 1.44m²
調 査 担 当 者 須藤 隆司

調査の結果

無線基地局建設に伴う掘削範囲（100×170cm、深さ70cm、以下ドリル掘削）の掘削・堆積状況の立会・確認を行った。

堆積状況は、表土（40cm）、暗褐色土（20cm）、浅間第一軽石流であり、遺構・遺物は確認されなかった。



藤ヶ城跡2位置図（1：10,000）



堆積状況

立会調査

59 近津遺跡群5

所 在 地 佐久市長土呂字東近津
1171-7, 1173-4
開 発 主 体 清水 裕
開 発 事 業 名 個人住宅
調 査 期 間 平成23年11月16日
開 発 面 積 713m²
調 査 担 当 者 須藤 隆司

調査の結果

建物基礎建設による深さ30~40cmの掘削・堆積況の立会・確認を行った。

結果、掘削範囲は埋土内であり、遺構・遺物確認面まで到達しなかった。

遺構・遺物は確認されなかった。



近津遺跡群5位置図（1：10,000）



掘削状況

立会調査

60 芝宮遺跡群28

所 在 地 佐久市長土呂

字南下中原752-1ほか

開 発 主 体 者 株式会社 竹花組

開 発 事 業 名 店舗建設

調 査 期 間 平成23年11月2日

開 発 面 積 1,959.89m²

調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

建物基礎建設によるアスファルトの除去状況の立会を行った。

対象地では展示場建設に伴う試掘調査が平成12年4月に実施されている。結果、豊穴住居址等の遺構が確認され、確認された遺構は埋土保存された。今回の掘削はその際の埋土・碎石面までであり、遺構検出面までには到達しなかった。

遺構・遺物は確認されなかった。



芝宮遺跡群28位置図（1：10,000）



掘削状況

立会調査

61 三千束遺跡群7

所 在 地 佐久市野沢

字西野沢田611-8、611-11

開 発 主 体 者 鷹野 明彦

開 発 事 業 名 個人住宅

調 査 期 間 平成23年10月25日

開 発 面 積 334.83m²

調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

建物基礎建設による深さ40~60cmの掘削・堆積状況の立会・確認を行った。

結果、掘削範囲は埋土内であり、遺構・遺物確認面まで到達しなかった。

遺構・遺物は確認されなかった。



三千束遺跡群7位置図（1：10,000）



堆積状況

立会調査

62 蛇塚遺跡群27

所 在 地 佐久市安原字南御塚1114番3

開 発 主 体 者 谷津社登・谷津真美

開 発 事 業 名 個人住宅

調 査 期 間 平成24年1月12日

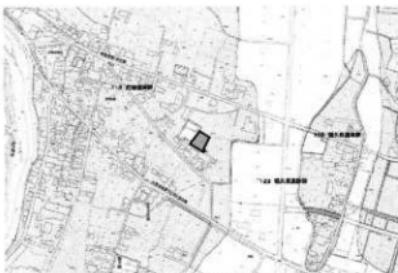
開 発 面 積 343.16m²

調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

建物基礎建設による12m×8m×30cmの掘削状況の立会を行った。

掘削底面は、遺構確認面である浅間第一軽石流上面であり、遺構・遺物は確認されなかった。



蛇塚遺跡群27位置図（1：10,000）



掘削状況

立会調査

63 番屋前遺跡23

所 在 地 佐久市猿久保字坂上834-1

開 発 主 体 者 秋山 和幸

開 発 事 業 名 個人住宅

調 査 期 間 平成23年11月22日

開 発 面 積 237.36m²

調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

建物基礎建設による深さ30~40cmの掘削・堆積状況の立会・確認を行った。

結果、掘削範囲は表土内であり、遺構・遺物確認面まで到達しなかった。

遺構・遺物は確認されなかった。



番屋前遺跡群23位置図（1：10,000）



堆積状況

立会調査

64 大中沢遺跡3

所在地 佐久市大沢字下中沢1102番地1先
開発主体者 佐久市
開発事業名 道路改良
調査期間 平成24年2月28日、3月7日
開発面積 144m²
調査担当者 上原 学

調査の結果

北側水路部及び南側土手掘削部の状況確認

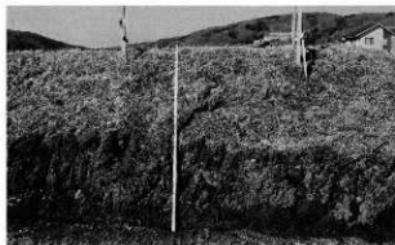
水路部北側は30~40cmの暗褐色粘土層直下に河原石の礫層が堆積していた。南側の土手部分は1m前後のしまりのある暗褐色粘質土直下に黄褐色土が堆積していた。遺構・遺物は確認されなかつた。

南側水路掘削部の状況確認

掘削箇所の状況は30~40cmの暗褐色土直下に80cm内外の黄褐色の粘質土が堆積し、直下に砂礫層が存在する。遺構・遺物は確認されなかつた。



大中沢遺跡3位置図 (1 : 10,000)



堆積状況

立会調査

65 勝間原遺跡2

所在地 佐久市下小田切字勝間
開発主体者 佐久市
開発事業名 公共下水道
調査期間 平成23年12月5日・12日
開発面積 84m²
調査担当者 富沢 一明

調査の結果

南北ラインの掘削・堆積状況

10cmの旧耕作土の下は褐色の粘土層で遺構・遺物とともに発見されなかつた。

東西ラインの掘削・堆積状況

掘削幅90cmの範囲は、既存の埋設管掘削のため深さ150cmまでに客土がなされており、地山が存在しなかつた。よって、遺構・遺物ともに発見されなかつた。



勝間原遺跡2位置図 (1 : 10,000)



掘削状況

立会調査

66 筒畠遺跡群6

所 在 地 佐久市新子田935-6ほか

開 発 主 体 佐久建設事務所

開 発 事 業 名 道路改良

調 査 期 間 平成24年1月24日

開 発 面 積 3,879m²

調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

用水路建設に伴う幅80cm、深さ90cmの掘削・堆積状況の立会・確認を行った。

掘削範囲の堆積状況は、旧道路・用水路建設時の埋土、以下浅間第一軽石流であり、遺構・遺物は確認されなかった。



筒畠遺跡群6位置図（1：10,000）



掘削状況

立会調査

67 猿久保屋敷添遺跡5

所 在 地 佐久市猿久保字屋敷添

464-13・23・30

開 発 主 体 山口 敏史

開 発 事 業 名 個人住宅

調 査 期 間 平成24年1月10日

開 発 面 積 213.17m²

調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

建物基礎建設による深さ70cmの掘削・堆積状況の立会・確認を行った。

掘削範囲の堆積状況は、宅地造成による盛土であり、遺構・遺物認面まで到達しなかった。

遺構・遺物は確認されなかった。



猿久保屋敷添遺跡5位置図（1：10,000）



掘削状況

立会調査

68 西の張遺跡2

所 在 地 佐久市小宮山字西ノ張610-3
開 発 主 体 者 松本 健志
開 発 事 業 名 個人住宅
調 査 期 間 平成23年12月20日
開 発 面 積 425.14m²
調 査 担 当 者 須藤 隆司

調査の結果

建物基礎建設による深さ0~30cmの掘削・堆積状況の立会・確認を行った。

掘削範囲の堆積状況は、旧建物建設の盛土、礫混じり粘質土あり、遺構・遺物は確認されなかつた。



西の張遺跡2位置図（1：10,000）



掘削状況

立会調査

69 周防畷遺跡群65

所 在 地 佐久市長上呂字南下北原996番38
開 発 主 体 者 木内智明・橋坂弘子
開 発 事 業 名 個人住宅
調 査 期 間 平成24年1月24日
開 発 面 積 245.22m²
調 査 担 当 者 須藤 隆司

調査の結果

建物基礎建設による深さ70~150cmの掘削・堆積状況の立会・確認を行った。

掘削範囲は浅間第一軽石流に及ぶが、その上にある黒色土の大半は盛土であり、遺構・遺物は確認されなかつた。



周防畷遺跡群65位置図（1：10,000）



掘削状況

立会調査

70 周防畠遺跡群66

所在地 佐久市長土呂1281-1外

開発主体者 佐久市

開発事業名 道路改良

調査期間 平成24年1月11日

開発面積 6,424m²

調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

歩道建設による深さ40~140cmの掘削・堆積状況の立会・確認を行った。

掘削範囲の堆積状況は、道路建設・圃場整備時の厚さ30~140cmの盛土、以下浅間第一軽石流であり、遺構・遺物は確認されなかった。



周防畠遺跡66位置図（1：10,000）



掘削状況

立会調査

71 鹿鳴遺跡2

所在地 佐久市協和6479-1番地ほか

開発主体者 佐久市

開発事業名 道路改良

調査期間 平成24年2月17日

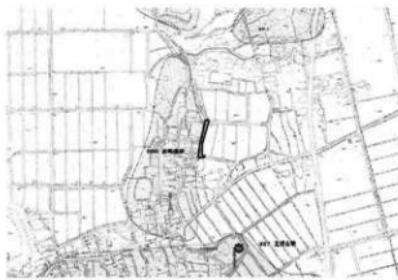
開発面積 340m²

調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

旧道路建設の法面における掘削・堆積状況の立会・確認を行った。

掘削範囲の堆積状況は、表土（30cm）、黒褐色土（50cm）、褐色粘土（100cm）、疊混じり黄褐色粘土（100cm）で、遺構・遺物は確認されなかった。



鹿鳴遺跡2位置図（1：10,000）



掘削状況

立会調査

72 桃杷坂遺跡群75

所 在 地 佐久市岩村田字蟹沢端
1057番7・8・12

開 発 主 体 者 田中 良明

開 発 事 業 名 個人住宅

調 査 期 間 平成24年3月16日

開 発 面 積 447.33m²

調 査 担 当 者 須藤 隆司

調査の結果

建物基礎建設による深さ20~60cmの掘削・堆積状況の立会・確認を行った。

掘削範囲は部分的に遺構確認面の浅間第一軽石流に及ぶが、大半は表土中であり、遺構・遺物は確認されなかった。



枇杷坂遺跡群75位置図（1：10,000）



掘削状況

立会調査

73 三千束遺跡群8

所 在 地 佐久市三塚字前田66-1, 66-6

開 発 主 体 者 有限会社 サンエイ開発

開 発 事 業 名 宅地造成

調 査 期 間 平成24年3月6日

開 発 面 積 2,381.08m²

調 査 担 当 者 三石 宗一

調査の結果

宅地造成工事は現地表面の上に盛土を行い、その盛土内で施工する物である。

立会調査により、道路部分の工作物も水田面の掘削を伴わないものであることを確認した。

遺構・遺物は確認されなかった。



三千束遺跡群8位置図（1：10,000）



造成状況

立会調査

74 東五里田遺跡8

所 在 地 佐久市野沢田町343-14

開 発 主 体 者 小宮山 昌宏

開 発 事 業 名 個人住宅

調 査 期 間 平成24年3月19日

開 発 面 積 288.81m²

調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

建物基礎建設による深さ10~30cmの掘削・堆積状況の立会・確認を行った。

掘削範囲は宅地造成時の盛土内であり、遺構・遺物確認面まで到達せず、遺構・遺物は確認されなかった。



東五里田遺跡8位置図（1：10,000）



掘削状況

立会調査

75 社宮司遺跡5

所 在 地 佐久市原字社宮司212番11

開 発 主 体 者 佐藤 直己

開 発 事 業 名 個人住宅

調 査 期 間 平成24年3月26日

開 発 面 積 285.96m²

調査担当者 須藤 隆司

調査の結果

建物基礎建設による深さ30~50cmの掘削・堆積状況の立会・確認を行った。

掘削範囲は旧宅地建設時の盛土内であり、遺構・遺物確認面まで到達せず、遺構・遺物は確認されなかった。



社宮司遺跡5位置図（1：10,000）



掘削状況



佐久市埋蔵文化財調査報告書 第212集
市内遺跡発掘調査報告書2011

2013年3月

編集・発行 長野県佐久市教育委員会
〒385-8501 長野県佐久市中込3056
文化財課
〒385-0006 長野県佐久市志賀5953
電話 0267-68-7321
FAX 0267-68-7323

印刷所 有限会社ヴィアン
